【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公表番号】特表2004-512212(P2004-512212A)
【公表日】平成16年4月22日(2004.4.22)
【年通号数】公開・登録公報2004-016
【出願番号】特願2002-528537(P2002-528537)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ６０Ｔ　11/26
　Ｂ６０Ｔ　 1/08
【ＦＩ】
　Ｂ６０Ｔ　11/26　　Ｚ
　Ｂ６０Ｔ　 1/08

【手続補正書】
【提出日】平成15年5月22日(2003.5.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
流体式構成部品、特にスタータユニット、リターダユニット又はギアアセンブリにおける流体式の開閉可能な構成部品に使用され、
ケーシング内に配置され、作動媒体サンプ（３）を含む作動媒体タンク（２）と、
前記作動媒体サンプ（３）を前記流体式構成部品と結合させる少なくとも１つの充液管路（４）と、を備え、
前記作動媒体サンプ（３）が圧力漏れなく密閉される作動媒体供給装置（１）において、
影響圧力（２６）をかけるための手段（２６）が、密閉可能な前記作動媒体サンプ（３）に組み込まれており、
前記作動媒体サンプ（３）を、周辺部またはケーシング内部室に対して圧力漏れなく密閉するための手段（６）が、前記作動媒体サンプ（３）に影響圧力をかけるための前記手段（２６）と機能連結しており、
前記作動媒体サンプ（３）を圧力漏れなく密閉するための前記手段（６）が、前記作動媒体サンプ（３）に影響圧力をかけるための前記手段（２６）と作動連結しており、
前記作動媒体サンプ（３）を圧力漏れなく密閉するための前記手段（６）と、前記作動媒体サンプに影響圧力をかけるための前記手段（２６）の少なくとも一部とが、１つの構造ユニットに統合されることを特徴とする作動媒体供給装置（１）。
【請求項２】
前記作動媒体サンプ（３）が、前記作動媒体タンク（２）の下部領域に置かれ、
前記作動媒体サンプ（３）が、ケーシング外壁によって前記作動媒体タンク（２）の残りの部品に対して境界が設けられ、少なくとも１つの開口部（１１）を通して前記作動媒体サンプ（３）の外側にある前記作動媒体タンク（２）の内室と連結していることを特徴とする、請求項１に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項３】
前記作動媒体タンク（２）が、前記スタータユニット、リターダユニット又はギアアセンブリの前記ケーシング内に配置されていることを特徴とする、請求項１または請求項２に記載の作動媒体供給装置（１）。

【請求項４】
前記作動媒体サンプを、前記周辺部または前記ケーシング内部室に対して圧力漏れなく密閉するための前記手段（６）が、少なくとも１つの制御弁（１３）を備え、
前記制御弁（１３）が、少なくとも１つの弁構成部品（１４）を含み、前記弁構成部品（１４）が、前記開口部（１１）を成す構成部品によって構成される弁座（１６）と協働して作動し、前記制御弁（１３）が、前記弁構成部品（１４）と連結しているピストン構成部品（１５）を備え、
前記制御弁（１３）が、前記弁構成部品（１４）を作動させるための調整装置（１７）と連結していることを特徴とする、請求項１から請求項３までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項５】
前記調整装置（１７）が、圧力媒体供給源（２５、２８）と連結していることを特徴とする、請求項４に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項６】
影響圧力をかけるための前記手段（２６）が、弁装置（３０）を備え、前記弁装置（３０）が、影響圧力をかけるときに調整装置（３４）を通して圧力媒体源（２８）又は前記大気（２５）への接続部を前記作動媒体サンプ（３）と結合させることを特徴とする、請求項１から請求項５までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項７】
作動媒体サンプ（３）を圧力漏れなく密閉（６）するための前記手段である前記制御弁（１３）と、前記大気（２５）又は圧力媒体源（２８）を作動媒体サンプ（３）と連結させるために該作動媒体サンプ（３）に影響圧力をかけるための手段（２６）である前記弁装置（３０）とが、組み合わされた１つの弁装置（３１）に統合され、前記制御弁（１３）及び前記弁装置（３０）のための前記調整装置（１７、３４）が、両者に共通に組み込まれた調節装置によって構成されることを特徴とする、請求項１から請求項６までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項８】
組み合わされた前記弁装置（３１）が、少なくとも１つの圧力室（１９）を備え、前記圧力室（１９）内に前記制御弁（１３）の前記弁構成部品（１４）と前記弁装置（３０）の弁構成部品（２０）とが配置され、かつ移動可能な位置に置かれ、
前記弁装置（３１）が、
前記大気または圧力媒体源（２８）に繋がる圧力媒体接続部（２５）と、
前記作動媒体サンプ（３）への第２の接続点（２７）と、を含むことを特徴とする、請求項７に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項９】
前記手段（２６）による前記弁装置（３０）の弁構成部品（１４、２０）と前記制御弁（１３）の弁構成部品（１４、２０）とが、前記圧力室（１９）において圧力をかけない状態のときにばね装置（２１、２２）によってその予備付勢された位置に保たれ、
前記ばね装置及び前記手段（２６）によって、前記弁装置（３０）の弁構成部品（１４、２０）及び前記制御弁（１３）の弁構成部品（１４、２０）は、前記作動媒体サンプが密閉された状態に達すると自動的に前記作動媒体サンプ（３）への圧力供給が起こるような寸法に形成されていることを特徴とする、請求項８に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項１０】
前記作動媒体サンプ（３）の前記ケーシング外壁（８、１０）が、前記流体式構成部品の前記ケーシング（３２）によって構成されることを特徴とする、請求項１から請求項９までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項１１】
前記作動媒体サンプ（３）の前記ケーシング外壁（８、１０）が、前記スタートユニットの前記ケーシングによって構成されることを特徴とする、請求項１から請求項１０までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）。

【請求項１２】
前記作動媒体サンプ（３）の前記ケーシング外壁（８、１０）が、前記流体式構成部品に組み込まれたギアアセンブリ及び／又はリターダユニットの前記ケーシングによって構成されることを特徴とする、請求項１から請求項１０までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）。
【請求項１３】
請求項１から請求項１２までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）の前記流体式構成部品に組み込まれた密閉式循環における使用。
【請求項１４】
請求項１から請求項１２までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）の車両における使用。
【請求項１５】
請求項１から請求項１２までのいずれか１項に記載の作動媒体供給装置（１）の静止設備における使用。